令和7年度 博多区人権を考えるつどい

映画上映会

『ケイコ 目を澄ませて』

令和7年7月24日（木）

開場13：00　開演14：00　終演予定16：00

©2022 映画「ケイコ　目を澄ませて」製作委員会／COMME DES CINEMAS

バリアフリー字幕

会　場　福岡市立博多市民センター
2階ホール
（福岡市博多区山王1丁目13-10）

定　員　500名（会場先着順・申込不要）

参加無料

（お問い合わせ先）博多区役所生涯学習推進課
TEL:092-419-1025　FAX:092-419-1029

本作は、聴覚障害と向き合いながら実際にプロボクサーとしてリングに立った小笠原恵子さんをモデルに、彼女の生き方に着想を得て、『きみの鳥はうたえる』の三宅唱が新たに生み出した物語。
ゴングの音もセコンドの指示もレフリーの声も聞こえない中、じっと〈目を澄ませて〉闘うケイコの姿を、秀でた才能を持つ主人公としてではなく、不安や迷い、喜びや情熱など様々な感情の間で揺れ動きながらも一歩ずつ確実に歩みを進める等身大の一人の女性として描き、彼女の心のざわめきを16mmフィルムに焼き付けた。そして2022年2月に開催されたベルリン国際映画祭でプレミア上映されるやいなや 「すべての瞬間が心に響く」 「間違いなく一見の価値あり」と熱い賛辞が次々に贈られ、その後も数多くの国際映画祭での上映が続いている。
主人公・ケイコを演じた岸井ゆきのは、厳しいトレーニングを重ねて撮影に臨み、新境地を切り開く。
ケイコの実直さを誰よりも認め見守るジムの会長に、日本映画界を牽引する三浦友和。その他、三浦誠己、松浦慎一郎、 佐藤緋美、中島ひろ子、仙道敦子など実力派キャストが脇を固める。ケイコの心の迷いやひたむきさ、そして美しさ。全てを内包した彼女の瞳を見つめているうちに、自然と涙が込み上げてくる——。

不安と勇気は背中あわせ。震える足で前に進む、彼女の瞳に映るもの—.

嘘がつけず愛想笑いが苦手なケイコは、生まれつきの聴覚障害で、両耳とも聞こえない。再開発が進む下町の一角にある小さなボクシングジムで日々鍛錬を重ねる彼女は、プロボクサーとしてリングに立ち続ける。母からは「いつまで続けるつもりなの?」と心配され、言葉にできない想いが心の中に溜まっていく。「一度、お休みしたいです」と書きとめた会長宛ての手紙を出せずにいたある日、ジムが閉鎖されることを知り、ケイコの心が動き出す——。

【キャスト】
岸井ゆきの
三浦誠己　松浦慎一郎　佐藤緋美　中原ナナ　足立智充　清水優　丈太郎
安光隆太郎　渡辺真起子　中村優子　中島ひろ子　仙道敦子
三浦友和

©2022 映画「ケイコ　目を澄ませて」製作委員会／COMME DES CINEMAS

【監督】三宅唱

【原案】小笠原恵子「負けないで！」(創出版)

上映時間：1時間39分

交通アクセス

●西鉄バス……「山王公園前」「山王1丁目」下車 徒歩約3分
【博多バスターミナル1階13番乗り場から】
【博多駅筑紫口バス停から】
「L（ららぽーと福岡）」「17」「40」「40L」「44」「45」に乗車

●JR……………「博多駅」下車後、「博多バスターミナル」「博多駅筑紫口」から
バスをご利用ください。

●市営地下鉄…「東比恵駅」下車 徒歩約15分

※駐車場改修工事を行っています。駐車できる台数に限りがございますので、なるべく公共交通機関でお越しください。

【主催】博多区人権尊重啓発連絡会議・博多区生涯学習推進課
福岡市立博多市民センター（指定管理者：NEXT博多市民センター共同企業体）